



ACTIVITIES

令和6年度SCAT表彰の決定について

SCAT 表彰は、情報通信技術の研究開発により国民生活の安全安心に寄与するなど多大な貢献のあった研究者に授与するもので、令和元年度から公募・他薦により実施しています。
このたび、令和6年度の表彰者（会長大賞1件、会長賞2件、優秀賞2件）を決定しました。

■会長大賞

「マルチメディアセキュリティ分野における先駆的研究と社会課題の解決」

越前 功 氏
国立情報学研究所 情報社会相関研究系 研究主幹・教授

■会長賞

「重要インフラ及び Society 5.0 向け構成・状態分析技術によるサイバーセキュリティへの貢献」

中嶋 良彰 氏
日本電信電話株式会社 サービスイノベーション総合研究所 社会情報研究所 所長

佐藤 亮太 氏
日本電信電話株式会社 サービスイノベーション総合研究所 社会情報研究所 主幹研究員

■会長賞

「Privacy Policy/Preference Manager の研究開発」

奥井 宣広 氏
株式会社 KDDI 総合研究所 セキュリティ部門
サイバーセキュリティグループ コアリサーチャー

披田野 清良 氏
株式会社 KDDI 総合研究所 セキュリティ部門 エキスパート

清本 晋作 氏
株式会社 KDDI 総合研究所 執行役員 セキュリティ部門長

■優秀賞

「スマートフォンログを活用した多様な健康状態推定 AI の開発と HealthTech 基盤を通じた社会実装」

檜山 聡 氏
株式会社 NTT ドコモ クロステック開発部
医療・ヘルスケア技術開発担当 担当部長
ヘルスケアサービス部 担当部長兼務

河田 隆弘 氏
株式会社 NTT ドコモ クロステック開発部
医療・ヘルスケア技術開発担当 担当課長

山内 隆史 氏
株式会社 NTT ドコモ クロステック開発部
医療・ヘルスケア技術開発担当 担当課長
ヘルスケアサービス部 担当課長兼務

■優秀賞

「低環境負荷な印刷法による有機 EL デバイスの研究開発」
大久 哲 氏
日本放送協会 放送技術研究所
新機能デバイス研究部 業務職

SCAT表彰式・交流懇談会

1月23日(木) 東京 明治記念館に於いて、SCAT 表彰式・交流懇談会を開催し、受賞者及び関係者にご参加頂き盛況のうちに終えることができました。



後列左から、清本様、披田野様、佐藤様、河田様、山内様

前列左から、吉田会長、大久様、奥井様、越前様、中嶋様、檜山様、安田委員長

◇主催者挨拶



会長 吉田 進 氏

皆様、こんにちは。一般財団法人テレコム先端技術研究支援センターSCATの会長を務めております吉田でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

本日は、総務省、NTTをはじめとする賛助会員各位、そしてNICT、学識経験者などの皆様におかれましては、大変ご多用中にもかかわらず、テレコム先端技術研究支援センターSCAT表彰式にご臨席を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

ご承知の方も多いかと存じますが、当財団は、1988年に郵政大臣より財団法人設立許可を得て発足し、その後2006年の「公益法人制度改革」を受けて、2012年に内閣総理大臣の認可を得て「一般財団法人」に移行しております。おかげさまで、昨年末には設立37年目を迎えることができました。これもひとえに本日ご臨席の皆様をはじめとする、情報通信分野等の関係諸機関の皆様のご厚情とご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

当財団は、設立以来、情報通信分野における先端的な技術に関する調査研究及びこれに対する支援、研究開発への助成、先端技術情報の提供などの事業を通じて、我が国の情報通信技術の研究開発の進展のために力を尽くして参りました。

現在、当財団では、大学の研究者等が行う研究活動を支援する「研究助成事業」と、一般向けの「技術情報及び知識の普及事業」の2本の柱からなる「公益目的事業」を実施しております。

なかでも「研究助成事業」は、大学の研究者等に対する「研究費助成」、博士後期課程学生に対する「研究奨励金」、国際交流促進のための「国際会議助成」の3つの事業で構成されており、これまでに総計1200件、20億円以上の助成を実施して参りました。

また、2018年から、情報通信技術を用いることにより国民生活の安全安心に多大な貢献のあった研究者に対する表彰を実施してまいりました。本日は、会長大賞を受賞されました、越前 功（えちぜん いさお）先生をはじめ10名の方々に表彰いたします。表彰をお受けになる皆様には、心からお祝い申し上げます。

今年度受賞の対象となりました皆様のご功績については、後ほど研究者表彰選考委員会の安田靖彦委員長よりご紹介がございましたが、選考にあたり多大なご尽力を賜りました委員長をは

じめとする選考委員会の委員の皆様には、心より感謝申し上げます。

また、本日は、長年にわたり、SCATの研究助成事業の推進に多大なご貢献をいただいた、前研究助成審査委員長の酒井善則先生に感謝状をお渡ししたいと思っております。

なお、本日は表彰式に続き、情報通信分野における技術政策動向に関する講演会を予定しております。総務省国際戦略局技術政策課研究推進室の井出真司室長より、総務省における取り組みについてご紹介いただく予定です。

また、その後は、受賞者の方々を囲む懇親の場も用意しておりますので、引き続きまして、ご参加いただけますようお願い申し上げます。

最後になりますが、ご臨席の皆様方におかれましては引き続き当財団に対するご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方の今後益々のご活躍とご健勝を心より祈念申し上げ、表彰式典の開会にあたってのご挨拶といたします。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。

◇来賓祝辞



総務省 国際戦略局長 竹村 晃一 氏

◇来賓祝辞



情報通信研究機構(NICT) 理事長 徳田 英幸 氏

◇来賓祝辞



日本電信電話株式会社 副社長 川添 雄彦 氏

◇講評・受賞理由



研究者表彰選考委員会 委員長
東京大学名誉教授、早稲田大学名誉教授
安田 靖彦 氏

◇受賞者スピーチ

◆会長大賞



国立情報学研究所 越前 功 氏

◆会長賞



日本電信電話株式会社 中嶋 良彰 氏

◆会長賞



株式会社 KDDI 総合研究所 奥井 宣広 氏

◆優秀賞



株式会社 NTT ドコモ 檜山 聡 氏

◆優秀賞



日本放送協会 大久 哲 氏

◆感謝状贈呈

長年にわたり SCAT の事業に貢献された方に感謝状を贈呈しました。



東京工業大学 名誉教授
前 SCAT 研究助成審査委員会 委員長
酒井 善則 氏



酒井 善則 氏 スピーチ

◆講演

「先端技術の社会実装に向けた総務省の取り組み～大規模言語モデル（LLM）・量子暗号通信～」



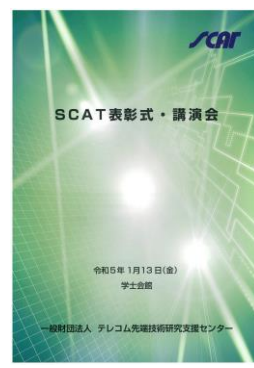
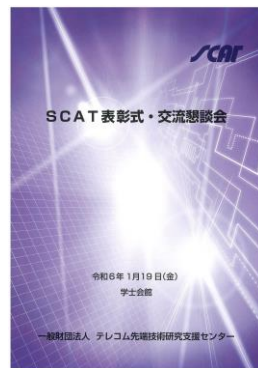
総務省 国際戦略局 技術政策課 研究推進室長 井出 真司 氏

講演概要

AI や量子技術等の先端技術は、経済・社会的課題を解決し、より豊かな社会の実現に資するものであり、また、国家の競争力や安全保障にも深く関わりをもつものとして、世界各国において大規模な研究開発投資が行われ、社会実装に向けた取り組み

みが進められている。

本講演では、先端技術のうち、大規模言語モデル（LLM）、量子暗号通信について、国内外の最新の動向や総務省における社会実装に向けた取り組みをご紹介します。



SCAT表彰式・講演会のパンフレット(式次第、受賞者紹介等)をご必要な方は、SCATまでご連絡ください。